

参加者視点のイノチャレ ～会社・業界を超えた挑戦での学び～

2021年度大会優勝 Chelsy メンバー
株式会社エクスマーシオン
岩崎咲耶



岩崎 咲耶

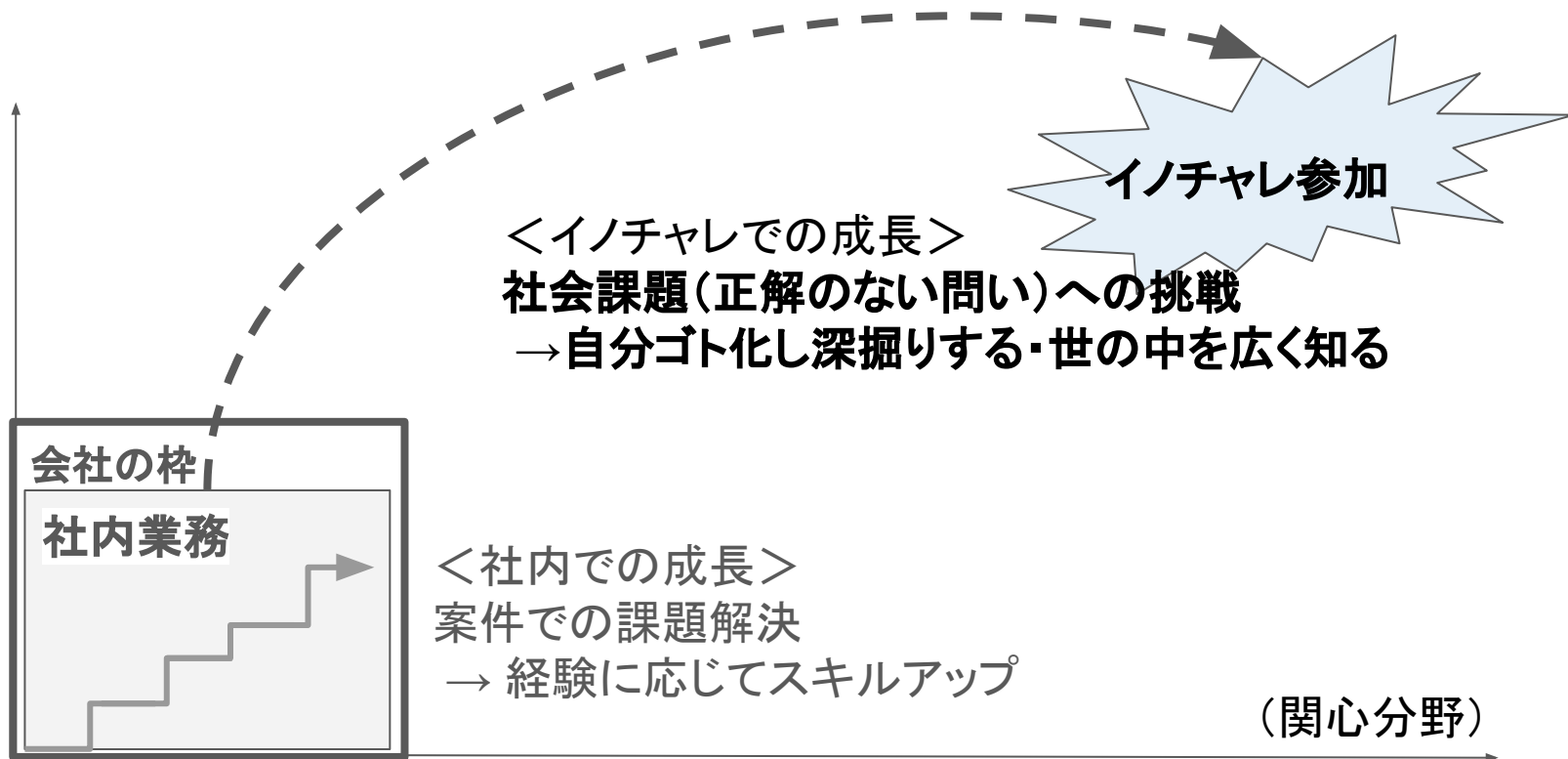
Sakuya Iwasaki

- ❖ 株式会社エクスマーシオン シニアエンジニア
 - 仕事: 組み込みソフトウェア開発の“技術参謀”
- ❖ イノベーションチャレンジ3回連続出場中
 - チーム名: Chelsy
 - 出場歴
 - 2019年: 社会人3年目で初挑戦
 - 2021年: 学生混合チームとして出場
3度目の挑戦で初優勝



“若い技術者”の立場からイノチャレをご紹介

(視野
・視座)



なぜ視野が広がるか ～力を入れていたこと～

インパクトある変革を起こしているか？
(未来志向で、意味のイノベーションを！)

リアルな声に耳を傾けているか？
(独りよがりではなく、**当事者・ユーザ**視点で！)



審査員

<こだわりポイント>

仕組み・構造を変える

「現状がなぜこうなのか」を突き詰める

- ex.「地方創生」に着目
- × 一過性な人集め・消費する観光
- 愛着でニッチ層を増やす

<こだわりポイント>

共感される体験をつくる

「ワクワクするか」を大事にする

- ex.「町おこし」を変革
- たくさんの「ふるさと」を創る
- 「旅行者と地元との共創」へ

多様な視点で考えが深まる・広がる

成長できたこと ～発信力編～

<参加前>

(やらなきゃ!で発表)



聞き手を不安に...

<初回>

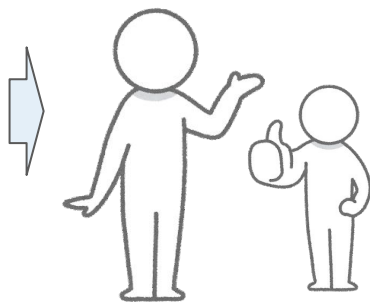
アイデアを他者と共有する難しさを理解



精一杯工夫をアピール!

<2回目>

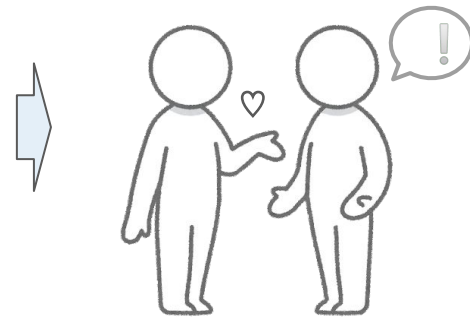
聞き手を味方にするため「腹落ち」を重視



聞き手と視界を共有

<3回目(前回)>

聞き手との共創
質疑をアピールに活かす



「おっ!」と思わせる

業務での
提案力に活用

伝えるポイントを明確化

言葉遣いへの配慮
伝える手順の工夫

相手の立場・理想を予測
自発的な質問

多様な人に伝えるため、試行錯誤

＜社会人の強み＞
～論理的思考～
問題の本質に
切り込む提案

＜学生の強み＞
～発想力～
イメージをストーリーや具
体的体験から想起

深掘りの観点が**多様**に
「どういうこと？」の問いで
思考が丁寧になる



ゴールの洗練

発想のアプローチが**多様**に
それぞれの具体的なイメージで
面白さが増す



魅力の向上

多様性でより豊かな学びに

会社・業界を超えた挑戦の先に —

デジタル人材として地球に貢献したい

→イノチャレで学びとアウトプットを継続

背景) 持続可能なビジネスが必須

(喫緊の環境課題・社会課題より)

「DX推進人材」は大幅に不足

(IPA:「デジタル・トランスフォーメーション推進人材の機能と役割のあり方に関する調査」より)

人材の呼称例	人材の役割
プロデューサー	DXやデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材 (CDO含む)
ビジネスデザイナー	DXやデジタルビジネスの企画・立案・推進等を担う人材
アーキテクト	DXやデジタルビジネスに関するシステムを設計する人材
データサイエンティスト / AIエンジニア	
UXデザイナー	ユーザー向けデザインを担当する人材
エンジニア / プログラマ	上記以外にデジタルシステムの実装やインフラ構築等を担う人材

社内での育成が
必要だが育っていない

2. 戦略に落とし込む
- ビジネスモデルを
描き仕組みを創る

1. 斬新な発想をする
- 問題の本質を掴み
将来像を描く

3. 実行する
- 発信して仲間を
集める



イノチャレ=応援してくれる場